

⑭ 令和8年度「小中一貫教育に関わる具体的な取組計画」

八王子市立大和田小学校

第一中学校グループ

(第八小学校) (高倉小学校) (大和田小学校)

グループにおける「9年間で育てたい児童・生徒像」及び「義務教育修了段階において育成すべき生徒像」

- 自ら進んで学ぶ児童・生徒
- お互いの良さを認め合い他者を尊重する児童・生徒
- 自ら進んで運動に親しむ児童・生徒

「小中一貫教育の日」の取組（取組を全て記載）

1学期 7月1日（水） 会場（ 第一中学校 ）

・授業見学、意見交換、情報交換 ・4分科会（生活、はちおうじっ子サミット、学力向上、特別支援）に分かれ、分科会テーマに沿った情報共有・協議・共通理解。

2学期 10月7日（水） 会場（ 高倉小学校 ）

・授業見学、意見交換、情報交換 ・4分科会（生活、はちおうじっ子サミット、学力向上、特別支援）に分かれ、分科会テーマに沿った情報共有・協議・共通理解。

※学力向上に学力調査の結果分析を含める。

3学期 1月 20日（水） 会場（ 第一中学校 ）

- ・小学校6年生の授業体験
- ・4分科会に分かれ、分科会テーマに沿った情報共有・協議・共通理解・年間反省・来年度の計画

【取組1】グループ内の児童・生徒が合同で行う活動

- ・第八小学校と第一中学校にて同日で引き取り訓練を行い、防災意識を高める。
- ・はちおうじっ子サミットに向けた児童・生徒同士での話し合い、検討を通して、児童・生徒の自主性を育む。
- ・生徒会による中学校の部活動紹介や学校説明会、中学校での模擬授業の体験等を実施し、小学生が進学へのあこがれをもてるようにして、中一ギャップの解消を図る。

【取組2】グループとしての「学力定着班」の取り組み

- ・年3回の小・中学校での共同研修（相互の授業参観と協議）を通し、市学力調査・はちおうじっ子ミニマムの分析を行い、八王子ベーシックドリルやドリル型学習コンテンツの活用方法や学習指導内容・指導方法の共通理解を図る。また、各校の基本的な生活習慣・規範意識等の現状と課題の共通理解を図り、系統的指導を行う。
- ・小学校での放課後補習・夏季学習教室などで、中学生が小学校へ行き、小学生の学習のサポートを行う取り組みを実施する。

【取組3】グループ内の児童・生徒に関する諸情報等を共通理解していくための取り組み

- ・グループ内での連携、共通理解のため、担当教員で定期的な連絡を取り合い、一貫校としてのめざす児童・生徒像の共有を図る。年1回以上のキャリアパスポートの家庭返却を行い、児童・生徒の学校の取り組み状況について家庭との共通理解・連携を図る。

【取組4】地域と合同で行う活動

- ・青少年対策地区委員会主催の地域清掃活動、オータムフェスティバル等の合同行事を通して「地域の子供は地域で育てる」意識を醸成する。